

参加申込のご案内

今大会ではホームページから事前参加登録を行っています。合わせて各種プログラムの予約ができますので、大会ホームページから登録画面へお進みください。資料代はクレジットカード決済、または郵便振替をご利用ください。



大会ホームページ <http://conv.jaet.jp> 事前割引期間 2019年9月18日(水)まで

▶ 大会資料代

参加種別	事前参加登録	当日参加登録
一般	3,000円	4,000円
学生	1,000円	2,000円
島根県教育関係者/学生	無料	無料
懇親会	5,000円	6,000円
シャトルバス	松江駅発⇒授業公開校⇒島根県民会館:1名1,500円	

▶ 弁当予約

お弁当は事前申し込みが必要です。
弁当注文【各日1食1,000円(茶付税込)】
●配布場所:1日目⇒公開授業校
(申し込まれた学校で配布します)
2日目⇒島根県民会館

▶ 懇親会参加予約

事前割引期間での予約をおすすめします。
*本大会では、宿泊の手配はございません。ご了承ください。

会場案内

1 島根県民会館

〒690-0887 島根県松江市殿町158 TEL:0852-22-5506

※近隣には、大会向け駐車場がございません。公共交通機関等でお越しください

- ▶ JR松江駅より
- 松江市営バス/
「大学・川津行」(2番のりば)、「松江しんじ湖温泉行」(3番のりば)
「北循環線(外回り)」(1番のりば)で10分「県民会館前」下車
- 一畑バス/
「美保関ターミナル行」(2番のりば)、「松江しんじ湖温泉行」(3番のりば)
「恵曇・片岡・古浦・高専行」(6番のりば)で10分「県民会館前」下車
- ぐるっと松江レイクライン/
10~13分「松江城(大手)」または「大手前堀川遊覧船乗場」下車徒歩1分
- ▶ 松江しんじ湖温泉駅より
- 徒歩15分
- 一畑バス/「大庭・八雲行」(3番のりば)で6分「県民会館前」下車



公開授業

★松江駅から公開授業校へシャトルバスが運行します(松江駅集合8:00~) 往復1名:1,500円



2 雲南市立木次小学校

〒699-1332
島根県雲南市木次町木次1001-1
TEL 0854-42-1113
【JR木次線】木次駅 徒歩18分
【吉田大東線】「JR木次駅」バス停から乗車「木次バスセンター」バス停下車 徒歩5分

3 雲南市立斐伊小学校

〒699-1311
島根県雲南市木次町里方1064
TEL 0854-42-0348
【JR木次線】木次駅 徒歩22分
【吉田大東線】「JR南大東駅」バス停から乗車「雲南市役所」バス停下車 徒歩5分

4 雲南市立寺領小学校

〒699-1322
島根県雲南市木次町寺領612
TEL 0854-42-0529
【JR木次線】日登駅 徒歩10分

5 雲南市立西日登小学校

〒699-1324
島根県雲南市木次町西日登985
TEL 0854-42-0740
【JR木次線】日登駅 徒歩38分
【北原線】「JR木次駅」バス停から乗車「西日登」バス停下車 徒歩5分

6 雲南市立木次中学校

〒699-1334
島根県雲南市木次町新市421
TEL 0854-42-1411
【JR木次線】木次駅 徒歩20分
【吉田大東線】「JR木次駅」バス停から乗車「木次バスセンター」バス停下車 徒歩5分

7 島根県立三刀屋高等学校

〒690-2404
島根県雲南市三刀屋町三刀屋912-2
TEL 0854-45-2721
【JR木次線】木次駅 徒歩50分
【木次三刀屋線】「JR木次駅」バス停から乗車「三刀屋バスセンター」バス停下車 徒歩5分

さくら名所百選
雲南市斐伊川堤防桜並木

Shimane

第45回

全日本教育工学 研究協議会全国大会

島根大会

日常的なICT活用が拓くクリエイティブな学びを目指して

兼 2019年度 島根県メディア教育研究大会(雲南大会)

会期 2019年
10月18日(金)・19日(土)

会場 島根県民会館(松江市)

公開授業校(雲南市)

- ・雲南市立木次小学校
- ・雲南市立斐伊小学校
- ・雲南市立寺領小学校
- ・雲南市立西日登小学校
- ・雲南市立木次中学校
- ・島根県立三刀屋高等学校

主催: 日本教育工学協会(JAET)
共催: 島根県メディア教育研究会
一般社団法人日本教育情報化振興会(JAPET&CEC)

後援: 文部科学省、総務省、島根県教育委員会、松江市教育委員会、雲南市教育委員会、鳥取県教育委員会、米子市教育委員会、松江市、国立研究開発法人科学技術振興機構、全国教育研究所連盟、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、日本私立中学高等学校連合会、日本私立小学校連合会、全国放送教育研究会連盟、一般財団法人日本視聴覚教育協会、日本学校視聴覚教育連盟、全国視聴覚教育連盟、全国高等学校メディア教育研究協議会、公益財団法人 学習情報研究センター

特別後援: 公益財団法人パナソニック教育財団

協力: エプソン販売(株)、(株)オーエス、株式会社教育新聞社、株式会社教育家庭新聞社、株式会社日本教育新聞社

お問い合わせ先 第45回全日本教育工学研究協議会全国大会企画委員会 E-mail: 2019_info@jaet.jp

第45回 全日本教育工学研究協議会全国大会

島根大会 日常的なICT活用が拓くクリエイティブな学びを目指して

※内容は、予告なく変更となる場合がございます。詳細は、ホームページをご覧ください。

1日目 2019年10月18日(金) 9:30~18:00 **会場**

松江駅(南口)から公開授業校までバスが出ます(集合8:00~)		各公開授業校 【雲南市】
9:30~10:00	開会行事・雲南市の研究概要発表	
10:00~12:00	公開授業・研究協議(開始時間は各公開校によります)	
12:00~12:45	昼食(雲南市 各公開校)	
12:45~14:45	移動・企業展示見学・休憩	
14:45~15:00	開会行事 会長・来賓挨拶	
15:00~15:15	学校情報化先進校表彰式	
15:15~15:25	休憩	
15:25~17:00	パネルディスカッション 「日常的なICT活用が拓くクリエイティブな学びを目指して」 コーディネータ:島根大会実行委員長/島根大学准教授 深見俊崇 登壇者(各公開校授業指導者):木次小学校:中川一史(放送大学 教授) 斐伊小学校:稲垣 忠(東北学院大学文学部 教授) 寺領小学校:佐藤和紀(常葉大学教育学部 講師) 西日登小学校:豊田充崇(和歌山大学教職大学院 教授) 木次中学校:深見俊崇(島根大学教育学部 准教授) 三刀屋高等学校:板垣 亨(島根県教育庁教育指導課学力育成スタッフ 指導主事) 加藤和範(島根県教育センター研究・情報スタッフ 指導主事)	島根県民会館 【松江市】
17:00~17:45	企業展示見学	サンラポーむらくも
18:00~20:00	懇親会	

* 機器展示(企業展示)は、13:30~18:00(島根県民会館)です。

2日目 2019年10月19日(土) 9:00~16:50 **会場**

9:00~12:10	研究発表	島根県民会館 【松江市】
10:20~12:20	ワークショップ	
12:10~13:30	昼食	
13:30~15:30	研究発表・ワークショップ	
15:30~15:45	企業展示見学・休憩	
15:45~16:35	トークセッション「2030年への展望を見据える」 野中陽一(JAET会長)、堀田龍也(東北大学大学院教授)、木原俊行(大阪教育大学大学院教授)	
16:35~16:50	閉会行事	

* 機器展示(企業展示)は、9:00~16:00(島根県民会館)です。

公開授業 公開校の運営及び安全確保のため、事前の登録が必須です。登録内容は締切日まで、マイページより登録内容の変更が可能です。

② 雲南市立木次小学校

- ▶受付/9:00~ ▶公開授業/10:15~11:00
- ▶学校内研究協議会/11:10~12:00(会場/体育館)

クラス	教科等	単元等	授業者	使用ICT機器
8組 (聴覚学級・2年生)	自立活動	ここにこ新聞を作ろう	松岡 賢治	タブレット端末、PC プロジェクター、プリンタ
1年	国語	説明文を読もう いろいろなふね	今岡 徳子	デジタル教科書、実物投影機
3年	社会	雲南市の様子	久我 真央	タブレット端末 プロジェクター、プリンタ
6年	総合的な 学習の時間	夢発見プロジェクト	大久保紀一郎	タブレット端末、ディスプレイ

⑤ 雲南市立西日登小学校

- ▶受付/9:00~ ▶公開授業/10:15~11:00
- ▶学校内研究協議会/11:10~12:00(会場/くすのきルーム)

クラス	教科等	単元等	授業者	使用ICT機器
5・6年 複式	算数(5年)	正多角形の作図の仕方を考えよう (プログラミング学習)	関野 恵愛	PC、プロジェクター タブレット端末、電子黒板
	算数(6年)	資料を作って考えよう		

③ 雲南市立斐伊小学校

- ▶受付/9:00~ ▶公開授業/10:15~11:00
- ▶学校内研究協議会/11:10~12:00(会場/各授業会場)

クラス	教科等	単元等	授業者	使用ICT機器
2年	生活科	ときどき わくわく まちたんけん	安部 春香	タブレット端末 プロジェクター、実物投影機
6年	総合的な 学習の時間	平和について考えよう ~伝えよう自分の思い~	杉原 一輝	タブレット端末、実物投影機 PC、プロジェクター

⑥ 雲南市立木次中学校

- ▶受付/9:00~ ▶公開授業/10:00~10:50
- ▶学校内研究協議会/11:00~11:50(会場/各授業会場)

クラス	教科等	単元等	授業者	使用ICT機器
2年	数学	一次関数の利用	寺本 幸平	PC、プロジェクター、実物投影機 電子黒板、タブレット端末
3年	国語	おくのほそ道	鎌田 晋也	PC、プロジェクター、実物投影機 電子黒板、タブレット端末
3年	理科	放射線	郷原 伸司	PC、プロジェクター、実物投影機 電子黒板、タブレット端末

ワークショップ ワorkshop参加予約は、ホームページの登録画面に進み、下記の中からお選びください。

タイトル・登壇者	概要	協力
情報活用能力の育成、主体的・対話的で深い学びのためのICT活用。実践研究の取り組みと成果(仮) 登壇者:調整中	パナソニック教育財団は、ICTを活用した授業内容・授業方法の改善のための実践的研究に取り組む学校・団体に対しての研究助成を行っています。今回のワークショップでは、その研究助成を終えた学校・団体の実践研究の取り組み事例・成果を報告するとともに、研究者も交えてのディスカッションを行い、会場の皆様とも研究成果や課題を共有し、ICTを活用したより良い授業づくりについて共に考えます。	公益財団法人 パナソニック 教育財団
AIによる個別最適化学習で学校授業がどう変わったか(仮) 安岡 里恵(青翔開智中学校・高等学校 主幹教諭)	知識・技能の習得をAIによる個別最適化学習に任せる事で、授業をどう進化させる事ができたのか? 青翔開智中学校・高等学校の取り組みを紹介致します。ワークショップでは同校で行っているAI型タブレット教材Qubenaiによる模擬授業を行います。つまずきの原因に合わせたアダプティブラーニングと、学習データがリアルタイムに教師に伝わる事による、即時フィードバックが行われる授業を体験頂きます。	株式会社 COMPASS
スマウルビーを活用した小学校でのプログラミング教育実践 高尾 宏治(NPO法人Rubyプログラミング少年団理事長)	小学生向けのプログラミング教育において豊富な実績を持つ「Scratch」と互換性を持ち、さらにプログラミング言語Rubyを学ぶことができる「スマウルビー」という無料のソフトウェアがあります。このワークショップでは、スマウルビーを使って小学校でプログラミング教育を実践するための指導案の提案や授業の進め方などをスマウルビーの開発者自身が説明します。	NPO法人 Ruby プログラミング 少年団
iPadを活用した授業実践の紹介 iPadを活用して、子どもたちのクリエイティビティを解き放つ授業実践 中村 純一(佐賀市立大和中学校) 堀 カ斗(関西大学初等部)	すべての子どもは、溢れるほどのクリエイティビティを持って生まれてきます。iPadは、最初から誰でも使いこなせるほど簡単で、生徒たちがアイデアを羽ばたかせることができるほど柔軟です。生徒たちのクリエイティビティを引き出し、iPadでスケッチ、写真、音楽、ビデオを通して、アイデアや考えを表現し、伝えるスキルを育てる方法を体験しましょう。そして、日々の授業で扱う題材や課題に取り入れた授業を一緒に考えてみましょう。	

▶13:30~15:30 **タイトル・登壇者** **概要** **協力**

スマホ・タブレット時代の情報モラル ~最新の教材と新しい情報モラル教育のあり方~ 藤村 裕一(専門教育大学大学院) 石原 一彦(岐阜聖徳大学) 堀川 純子(京都市立向島秀蓮小中学校) 榎本 竜二(聖心女子大学) 梶本 佳照(新規公立大)	「情報モラル」について、新学習指導要領のなかでの取り扱いを中心にパネルディスカッションを実施します。①趣旨説明・最新の情報モラルの動向・事例②保護者のための情報モラル教育(保護者向けネットモラル・コミック「モラコミ通信!! 誕生」)③ペーパーサート教材の紹介と活用事例④SNS教材の紹介⑤新動画コンテンツの紹介⑥フロアを交えた討論	一般社団法人 日本教育情報化 振興会
AI技術による授業把握と指導改善の活用(仮) 板垣 翔大(大阪教育大学) 下拂 直樹(日本ユニシス(株))	ICT技術を使いこなしながら子供達が学びを深め、素養を伸ばしていく。そんなSociety5.0時代が訪れようとしています。新時代に対応した授業の形や教員の指導力の磨きのかけ方、それらを考えるヒントが「画像解析」にあるかもしれません。本ワークショップでは、授業を撮影し生徒の動きや表情等を取り込む「画像AI分析」をご紹介し、新しい授業の把握方法を活用した教員の指導改善について考えます。活用のあり方を参加者の皆様と共に検討していきます。	日本ユニシス 株式会社
NHK for Schoolの理科番組「ふしぎエンドレス」ではじめよう! 問題解決の力を育む“主体的・対話的で深い”理科の授業 佐藤 洋一(川崎市立玉川小学校 教諭) 寺本 貴啓(國學院大学 人間開発学部 准教授)	NHK for Schoolの新しい理科番組「ふしぎエンドレス」は新学習指導要領に対応。問題解決の力を育むための“主体的・対話的で深い学び”を実現する理科の授業を強力にサポートします。今回のワークショップでは、前半で「ふしぎエンドレス」を用いた模擬授業を体験していただくと共に、後半ではどうしたら主体的・対話的で深い理科の学びを実現できるのかをお伝えし、議論いたします。	NHK (日本放送協会)
実物投影機を活かした授業 高見 誠司(松江市立城北小学校) 熊谷 彩香(株式会社エルモ社)	文科省策定の「教育のICT化に向けた環境整備5ヵ年計画」の中でも、実物投影機はこれまでと変わらず必要と示され、100%の整備率が目標とされています。今回のワークショップでは、ICTの基本的な活用、授業の中での効果を体感していただけるよう、実物投影機を実際に使用する企画をご用意しました。また、島根県内の先生に実物投影機の実践事例をご紹介いただくことで、より良い授業のヒントをお持ち帰り頂く機会になれば幸いです。	株式会社 エルモ社

④ 雲南市立寺領小学校

- ▶受付/9:00~ ▶公開授業/10:15~11:00
- ▶学校内研究協議会/11:10~12:00(会場/ランチルーム)

クラス	教科等	単元等	授業者	使用ICT機器
3・4年	プログラ ミングの 時間	プログラミングをして、ロボットを動かそう	山根小百合 内田 睦	PC、プロジェクター ロボットカー
6年	特別活動	自分の生活を見つめ直そう	錦織 士朗 多賀真由美	タブレット端末 プロジェクター

⑦ 島根県立三刀屋高等学校

- ▶受付/9:15~ ▶公開授業/9:55~10:40
- ▶学校内研究協議会/11:10~12:00(会場/校内にて)

クラス	教科等	単元等	授業者	使用ICT機器
1年	コミュニ ケーション 英語I	Learning about Science around You	成相 智志	タブレット端末 プロジェクター、スクリーン
3年	地理B	オセアニア	長岡 将司	タブレット端末 プロジェクター、スクリーン